

持続可能な開発目標（^{エスディージーズ}SDGs）について

1. 持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals : SDGs）とは

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、国連加盟国が2016年から2030年までに達成することを掲げた目標

ポイント

- 発展途上国だけでなく、先進国も含めた全ての国を対象としており、17の目標と169のターゲットにより構成。
- 「誰一人取り残さない」包摂的な社会の実現を目指し、経済問題、社会問題、環境問題など持続可能な社会をつくるための広範な課題に取り組む。
- 全ての目標に相関関係があり、問題に対して総合的に取り組むことを重視。

2. 17の目標



1	貧困をなくそう	10	人や国の不平等をなくそう
2	飢餓をゼロに	11	住み続けられるまちづくりを
3	すべての人に健康と福祉を	12	つくる責任つかう責任
4	質の高い教育をみんなに	13	気候変動に具体的な対策を
5	ジェンダー平等を実現しよう	14	海の豊かさを守ろう
6	安全な水とトイレを世界中に	15	陸の豊かさも守ろう
7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	16	平和と公正をすべての人に
8	働きがいも経済成長も	17	パートナーシップで目標を達成しよう
9	産業と技術革新の基盤をつくろう		

2. 国の動き

時期	内容
2016年5月	内閣総理大臣を本部長、すべての大臣を構成員とする「SDGs推進本部」を設置。
2018年12月	第6回推進本部会合にて「SDGsアクションプラン2019」を決定。新たに「強靱かつ環境に優しい循環型社会の構築」が盛り込まれ、海洋プラスチックごみ問題に対して以下の取組みを記載。 <ol style="list-style-type: none"> ① 3Rや廃棄物処理に係る制度の構築及びインフラ整備への支援、民間投資や官民連携の推進 ② 代替素材等に関するイノベーション ③ モニタリング手法の策定等、科学的知見の集積・共有

3. 各目標の相関関係

